

～鳥取型「新しい生活様式」実践向け～

ライブハウスにおける

事業継続のための新型コロナウイルス感染拡大予防対策例

鳥取県くらしの安心推進課

新型コロナウイルスに感染しないように営業を継続するため、ライブハウスが実施するサービス等の場面ごとに発生するおそれがある感染リスクへの対策例を整理しました。

皆さんの施設の状況や実情等にあわせて実践してください。

※ この対策例は最新の情報に基づき適宜更新していきます。

主な更新内容

次の感染予防対策の実施を追加しました。

- ① 店内では食事や化粧等のサービスを受ける時以外は、**お客様も従業員と同様に必ずマスクを着用する**よう要請すること。
- ② 来店時にお客様の体調確認を行い、**発熱や咳、咽頭痛等の症状のあるお客様の入店はお断り**すること。
- ③ **来店時にお客様に必ず手指を消毒していただく**よう要請すること。
- ④ **お客様に店内では大声での会話を控える**よう要請すること。
- ⑤ **お客様に厚生労働省が提供している接触確認アプリ（COCOA）の利用を推奨**すること。

新型コロナウイルス感染予防対策協賛店への参加

県版や業界ガイドラインを基に感染予防対策に取り組む事業者を、ステッカーの掲示や県HP（とりネット）に掲載して利用者にお知らせしています。

※ 協賛店の事業者の皆様は、

- ① **協賛店の証であるステッカー**
- ② **感染予防対策協賛店実施内容**
を利用者の見やすい場所に**掲示**しましょう。

※ 随時募集中です。**まだの事業者は是非、参加しましょう。**



問い合わせ先
新型コロナ克服くらしの
安心相談・応援窓口

東部 県庁くらしの安心推進課
中部 中部総合事務所生活環境局
西部 西部総合事務所生活環境局

☎0857-26-7989
☎0858-23-3982
☎0859-31-9637

正しい手洗いの方法



正しいマスクの着用



新型コロナ克服3カ条

1 **人と人 間が愛だ**
人と人が約2m離れば、飛沫感染防止で安心！



2 **三つもの 密だとミスだ**
三つの密（密閉・密集・密接）を回避！



3 **幸せは 予防で呼ぼう**
こまめな手洗いや咳エチケットで、
新型コロナウイルス感染症を予防！



消毒液の種類と用途

主な用途

石けん・ハンドソープによる手洗い

手指

アルコール（60%以上95%以下）

手指

物品

塩素系漂白剤等

（次亜塩素酸ナトリウム 0.05%以上）

物品

※ 以下を参考に、市販の塩素系漂白剤（主成分が次亜塩素酸ナトリウムであるもの）を薄めてください。
また、商品によって濃度が異なりますので、商品パッケージやメーカーのHPの説明をご確認ください。

- ①ハイター、キッチンハイター（花王）
水1Lに25mL（商品付属のキャップ1杯）
- ②ブリーチ、キッチンブリーチ（ミツエイ）
水1Lに10mL（商品付属のキャップ1/2杯）

※ 樹脂製の手袋をつけて取扱いましょう。皮膚についた場合、ただちに水で洗い流しましょう。

※ 腐食性があるので、金属へ使用した後は必ず水拭きしましょう。

店舗の営業場面ごとの感染拡大予防対策

1 開場準備

- ・公演に関するリハーサル、撤去等に十分な時間を設定し、全体を通じて密な空間の防止に努めましょう。
- ・スタッフに出勤前に体温を測定させ、発熱や咳、咽頭痛等の症状があるスタッフは自宅待機させましょう。
 - ▶ **スタッフの体調不良を事前に把握することが重要です。出演者も同様です。**
- ・感染したスタッフや濃厚接触者と判断されたスタッフの就業は禁止しましょう。
 - ▶ **体調不良の方が申し出られるよう、休暇を取りやすい環境・体制を作りましょう。**
- ・開場に備えて施設及び会場の扉や窓を開けるなど施設全体の十分な換気をしましょう。
 - ▶ **空気を入れ替えることが重要です。換気扇や扇風機なども活用して空気の流れを作って吸込口（入口）と吸出口（出口）を意識して空気を入れ替えましょう。**
 - ① 窓を開けても風が入りにくい場合の工夫
空気が入ってくる窓を小さく、空気を外へ出す窓を大きく開けて空気の流れを作りましょう。
 - ② 窓がない場合の工夫
換気口も無い場合は、ドアを開けて扇風機などで部屋の外に空気を出す流れを作りましょう。また、換気口がある場合は、ドアを開けて扇風機などで部屋の中に空気を送り込む流れを作りましょう。
- ・観覧スペースに客席を設ける場合、人と人との距離（フィジカルディスタンス）を確保できる配席にしましょう。客席を設けない場合は、フィジカルディスタンスを確保できるよう床にテープを貼る等で目安を示しましょう。
- ・出演者が声を発生する演劇やコンサートの場合、ステージと観覧スペースの間にフィジカルディスタンスを確保できる空間を設けたり、アクリル板や透明ビニールカーテンで遮蔽しましょう。
 - ▶ **飛沫感染を防止することが重要です。コンサート等で定位置でのみ声を発生する場合は歌手の前だけの遮蔽も有効です。**
- ・演奏機材の搬入、出演者等の出入りやお客様の動線は可能な限り分離しましょう。
 - ▶ **出演者やスタッフを感染リスクから守ることも重要です。施設裏口等を活用しましょう。**
- ・トイレのドアノブ、ロッカー等の多くのお客様が触れる部分は入念に拭き取り清掃及び消毒液による消毒をしましょう。
- ・楽器、モニタースピーカー等のライブハウスが準備して演者が共通して使用する機材も入念に拭き取り清掃及び消毒液による消毒をしましょう。
 - ▶ **機材を取り扱うスタッフを選定することも有効です。**
- ・出演者やスタッフは来客用のトイレの使用を控えましょう。
 - ▶ **接触の機会を減らすことが重要です。お客様とトイレを共有する場合は、これまで以上に手洗いの励行を呼びかけましょう。**
- ・感染予防対策に万全を期していることや具体的な対策をスタッフで共有しましょう。
- ・公演主催者と相談して、施設の規模や換気性能に応じて、公演中の定期的な会場換気のための休憩回数や休憩時間を予め設定しましょう。
- ・公演主催者に、接触（モッシュやハイタッチ）や声援（コール&レスポンス）等の密集・密接を惹

起する演出は控えるよう呼びかけましょう。

- ・公演でのアルバイト採用者や公演主催者の緊急連絡先を把握し、関係者の感染が疑われる場合には、保健所等の聞き取りに協力しましょう。
- ・施設内でスタッフが密集せず、事業継続できるシフトを決めましょう。
- ・発熱や咳、咽頭痛等の症状のあるお客様には来店いただかないよう掲示をしましょう。
- ・感染予防のためサービス内容の変更・中止も検討しましょう。
 - ▶ **サービス内容を変更・中止する場合は、その旨を掲示しましょう。**
- ・新型コロナウイルス感染予防対策協賛店はステッカーとチェックリストを入口に掲示しましょう。

2 チケットの窓口販売

- ・購入待ちでお客様が密集しないようチケット販売窓口前に立ち位置を示して、間隔をあけて並んでいただくよう呼びかけましょう。
- ・直接の対面を防ぐためにアクリル板や透明ビニールカーテンで遮蔽しましょう。
- ・来場者の氏名や緊急連絡先を把握できるチケットシステムや電子決済を活用しましょう。現金等を扱う場合は手渡しを避け、トレイに置いて受け渡しましょう。

3 入場（開場）

- ・チケット確認するスタッフはマスクを着用するなど咳エチケットを実践するとともに、直接の対面を避けるためにアクリル板や透明ビニールカーテンで遮蔽しましょう。
 - ▶ **お客様自身が切ったチケットの半券をスタッフが確認する方法も検討しましょう。**
- ・会場出入口や物販スペースでお客様が密集しないよう、間隔をあけて並んでいただいたり、チケット番号等により入場できる時間やグッズを購入できる時間を設けるなどの対応をしましょう。
 - ▶ **開場から開演までの時間を長めにとって、入場や物販の混雑を緩和しましょう。**
- ・来場時にお客様の体調確認を行い、発熱や咳、咽頭痛等の症状のあるお客様の入店はお断りしましょう。
 - ▶ **お客様の体温確認のため、非接触型の体温計の導入も検討しましょう。**
- ・来場時にお客様がマスクを着用していることを確認し、食事中以外はマスクを着用するよう要請しましょう。
 - ▶ **マスクを持っていないお客様に備えて、提供できるマスクを用意しましょう。**
- ・来場時に厚生労働省が提供している接触確認アプリ（COCOA）の利用を推奨しましょう。
- ・出入口や会場入口に手指の消毒設備を設置し、入店時にお客様に手指消毒を要請しましょう。
 - ▶ **施設内での手指の洗浄や消毒の励行も呼びかけましょう。**
- ・お客様に、パンフレット等を手渡しで配布することを避けるとともに、出演者へのプレゼントも受け付けないようにしましょう。
- ・お客様に、施設や会場内外での大声の発生や過度な飲酒は控えていただくよう要請しましょう。
- ・お客様がロッカー付近で密集しないよう、フィジカルディスタンスを確保できるだけのロッカー数を予め設定し、使用について予約制を取り入れましょう。
- ・お客様が会場に入場した後も施設及び会場の扉や窓を開けるなど、公演開始直前まで施設全体の換

気をしましょう。

▶空気を入れ替えることが重要です。換気扇や扇風機なども活用して空気の流れを作って吸込口（入口）と吸出口（出口）を意識して空気を入れ替えましょう。

- ・お客様に、公演中は公演主催者の感染拡大予防対策に従うよう呼びかけましょう。

4 食事（該当する場合）

- ・食事を提供する場合は、「飲食店における事業継続のための新型コロナウイルス感染拡大予防対策例」を参考にして、密閉、密集、密接の感染リスクを減らしましょう。

5 公演中

- ・換気扇を起動し、常時可能な限り会場を換気しましょう。
- ・休憩時間に施設及び会場の扉や窓を開けるなど、定期的に施設全体の換気をしましょう。

▶空気を入れ替えることが重要です。換気扇や扇風機なども活用して空気の流れを作って吸込口（入口）と吸出口（出口）を意識して空気を入れ替えましょう。

6 退場（閉店）

- ・会場出入口や施設出入口でお客様が密集しないよう、チケット番号等による規制退場を誘導しましょう。

▶退場する際もお客様同士で間隔をあけていただくよう呼びかけましょう。
- ・会場を出た後は、お客様が施設内外で密集しないように速やかな帰宅を呼びかけましょう。

7 閉店後

- ・明日の公演に備えて、施設及び会場の扉や窓を開けるなど施設全体の十分な換気をしましょう。

▶空気を入れ替えることが重要です。換気扇、扇風機なども活用して空気の流れを作って吸込口（入口）と吸出口（出口）を意識して空気を入れ替えましょう。
- ・店舗内清掃を徹底し、トイレのドアノブ、ロッカー等の多くのお客様が触れる部分や、楽器、モニタースピーカー等のライブハウスが準備して出演者が共通して使用する機材は入念に拭き取り清掃及び消毒液による消毒をしましょう。
- ・スタッフのユニフォームや衣装はこまめに洗濯しましょう。
- ・ゴミ出しを行う場合は、マスクや手袋を着用しましょう。マスクや手袋を外した後は必ず手を洗いましょう。

8 店舗の管理

- ・換気設備を定期的に点検しましょう。
- ・洋式トイレでは蓋を開けて汚物を流すよう呼びかけましょう。
- ・ハンドドライヤーの使用は控えて、ペーパータオルを活用しましょう。
- ・ゴミは蓋つきのごみ箱に入れて密閉しましょう。
- ・出演者の控え室等も換気や拭き取り清掃及び消毒液による消毒を徹底しましょう。